



6回
シリーズ

公民館等職員研修

～「種」から住民とともに育てる事業を通した人づくり～

R6. 6. 14(金):いわみーる

第2回 「戦略的な人づくり1～事業に巻き込むポイント～」

【アイスブレイク】

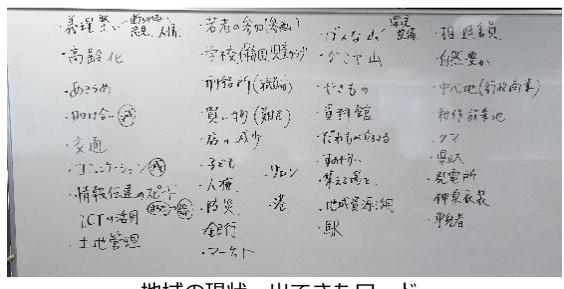


「餃子ジャンケン」 真剣に取り組む参加者の様子
素敵な笑顔があふれていました

1【情報交換】

○進捗状況紹介

・記入してきた「事業を通した人づくりシート①」をもとに地域の現状や自身の想いをグループ内で紹介しあう。



地域の現状 出てきたワード



想い

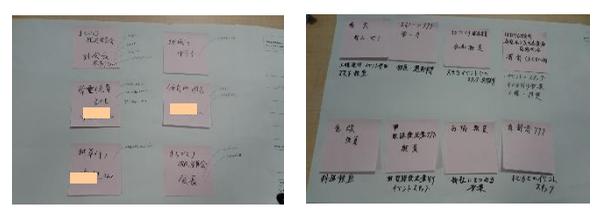
- ・誰もが気軽に立ち寄り、お互いが楽しく住みやすいと感じられる地域づくり
- ・住民の積極的な参画
- ・地域の資源を活かした取組
- ・もともとあるものを尊重しながら…思っていることも会をもっとぎっくばらんなものになりたい
- ・住民に好きなことをしてもらいたい

2【演習】

○対象（協力者）の分析

・主体性を高めたい地域住民や関係団体について考える。
地域の現状や自身の想い、実施する事業とを総合的に判断して、対象を決める。

- ①対象を付箋に書きだす
- ②対象について詳しく書く（良さ、得意なこと、期待すること等）
- ③「事業を通した人づくりシート②」を記入



3【説明・演習】

○対象（協力者）を事業に巻き込むポイント～理論編～

1. エピソードを読んで、自分だったらどう巻き込むかを考える。
2. 心がまえ
 - 一人でがんばる×（周りを巻き込む）
 - 何を言うか < 誰が言うか
 - 相手のタイプ、あなたのタイプにもよる
 - 正解は存在しない

3. 巻き込み方10

①直接	熱量 伝え方 何につながるか お願い 目的	⑥安心をつくる	尊重 守秘 平等 共通点 類似性の法則
②間接	他者を通して 根回し メール 電話 手紙	⑦限定する	明確な役割 少しずつ役割の幅を広げる
③募集	多く集める 広報の工夫 SNS 周知	⑧選択肢を示す	こだわり 「自分で決めたことだから」 3択 選択肢の必然性 事業のねらい
④たのしいよ	かかわりたい!と思える事業 岩戸作戦	⑨バージョンアップ	参加者を運営側に 運営特権
⑤どうしよう	心配を集める 情に訴える 「大丈夫かしら、助けてあげたい」	⑩実行委員	人選 参加型学習 会議の工夫 意見を引き出すスキル

4【演習】

○事業計画を立てよう

- (ねらい)
事業計画を作成することで
- ①事業のイメージをはっきりさせる
 - ②育てたい対象（協力者）をはっきりさせる

○「事業を通した人づくりシート③」に記入する



担当スタッフと話し合いながら

- ・どんな事業ができそう？
- ・事業のねらいは地域課題にマッチしている？
- ・誰を巻き込もうと考えていますか？
- ・その人を巻き込むねらいは？
- ・ワクワク度は？



事業を通した人づくりシート③

◎シート①②をもとに、事業を通した人づくりの計画をたてましょう。

準備	事業名	期日
	事業の相手者	会場
	内容	ねらい
実行	お祝い	達成する方法
	評価方法	広報
	事前	事後
フォロー	協力者	役割
	ねらい	どうやって巻き込む？
	主体性を高める？	評価方法
振り返り	事業に	振り返り
	振り返り	振り返り

事業：事業名、期日
対象（参加者）、会場
内容、ねらい
人：対象（協力者）、役割
願う姿
どうやって巻き込むか

○○○○○

対象者（参加者）：地域住民
ねらい：若い人をまちづくりに
まちづくり推進委員会の活動の活性化

対象者（協力者）：まちづくり推進委員会
地区サポーター
県大生・中学生

願う姿：次回実行委員になりたい
この事業をきっかけにその他の事業に参加

○○○○○

対象者（参加者）：子ども、保護者、地域の人
ねらい：若者部会の活動の足掛かりに
子どもたちに非日常の楽しみを
保護者に若者部会を知ってもらう

対象者（協力者）：近所の住民、若者、保護者、子ども、学校、食改
願う姿：達成感、運営側の笑顔

5【ふり振り返り】



受講者アンケートから（一部抜粋）

- ・少人数の勉強会は、深い所まで話すことができとても良かった。派遣の方とも普段話すことが多くないので、話ができて良かった。ぜひ他の主事も参加すべきだと思った。
- ・魅力を引き出すための考え方、勧め方がとても勉強になった。考えて行動していきたい。